

# I 職業訓練用図書教材等の使用状況

## 1. 調査の目的と方法

### (1) 調査の目的

近年、技術革新の進展はめざましく、幅広い知識、技能を習得したより高度な技能や技術を持った人材の育成に対するニーズが非常に高まっており、特に地域における地場産業を中心とした高度技能労働者の確保が必要となっている。

平成9年度現在都道府県立職業能力開発短期大学校が6校、認定職業能力開発短期大学校が、28校開校している。職業能力開発施設における能力開発内容の一層の充実向上が図られるなか、職業訓練用教材の果たす役割は極めて大きい。しかしながら、職業能力開発施設における職業訓練用教材の使用実態が十分に把握されていない。

訓練用教材の整備等基礎資料とするために、これまで都道府県職業能力開発施設、認定職業訓練校を調査した。今年度は資料の更なる充実のために県立および認定職業能力開発短期大学校を対象にして職業訓練用教材の使用状況、問題点等を調査した。

### (2) 調査対象

都道府県立および認定職業能力開発短期大学校35校を対象とした。

### (3) 調査の内容

平成8年度における普通訓練について、次の項目を調査した。

ア 科の概要

イ 訓練科別の教科書等の使用状況

### (4) 調査の時期

平成9年8月から9月

### (5) 調査票の回収

調査票は、調査対象施設35校から32校の回答（回収率91.4%）を得た。

なお、回答校の合計科数は11訓練系・18専攻科の57科となっている。

設置科	科数
アパレル技術科	2
ビジネスマネジメント科	1
ホテルビジネス科	2
メカトロニクス技術科	10
建築科	3
国際経営科	1
産業デザイン科	2
産業機械科	1
住居環境科	2
情報技術科	8
情報処理科	2
制御技術科	2
生産技術科	6
精密電子機械科	1
製パン・製菓技術科	1
調理技術科	2
電気技術科	2
電子技術科	5
和裁技術科	3
建築設備科	1
総計	57

図1 科別回答数

## 2. 調査結果の概要

### (1) カリキュラムについて

カリキュラムの作成方法は、科内の教員による検討委員会で作成した校が40%、学内の教員による検討委員会が30%、有識者による検討委員会が19%、社内の専門家による検討委員会が9%となっている。

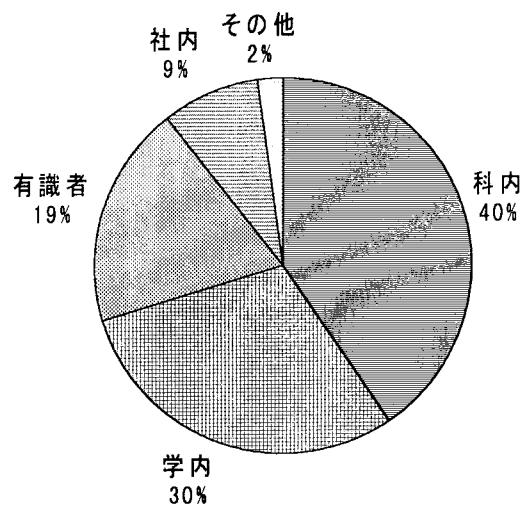


図2 カリキュラム検討の委員形式

また、現在のカリキュラムの見直しを予定している短大は、55%となっている。主な理由は、産業および職場のニーズや技術革新に対応するためとなっている。

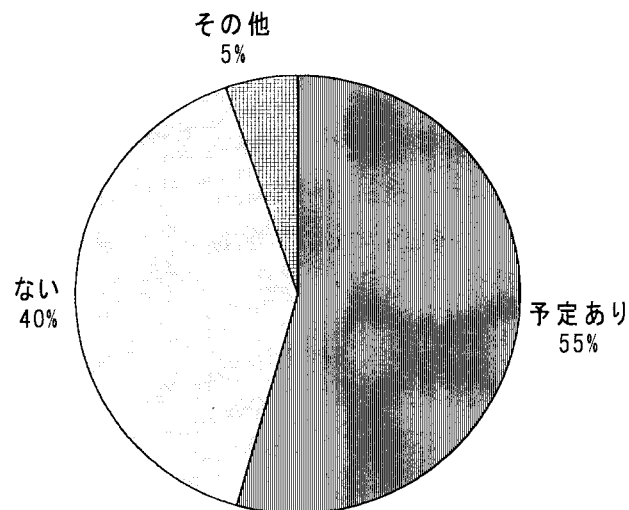


図3 カリキュラムの見直し予定

## (2) 教科書等の使用状況

教科書等の使用状況を総訓練時間に対する使用時間の割合で見ると、図4のとおりになる。これによると、市販図書（労働省認定教科書を除く。）の使用

割合が最も高く42%、次いで自作教材が24%、そして労働省認定教科書が8%となっている。なお、訓練中に教科書等を使用しない割合は26%となっている。

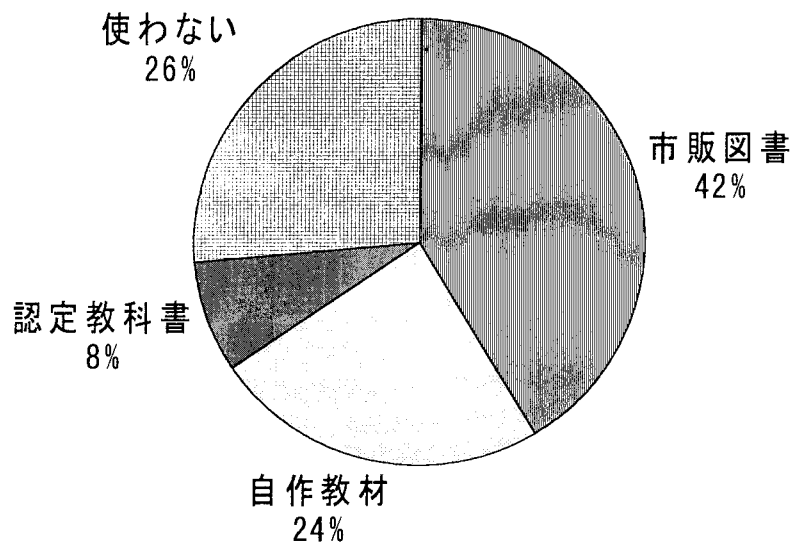


図4 総訓練時間に対する教科書の使用時間

専攻科別にみると、情報処理科では、ほとんど市販図書を使用している。反面、住居環境科、アパレル技術科、産業デザイン科等は、教科書を使わない割合が5割程度の高い割合を占め、市販図書、自作教材の使用割合は少ない。なお、科別の教科書等の使用状況については、図5を参照してほしい。

科 名	市販図書	自作教材	認定教科書	使わない
アパレル技術科	10.00	20.00	20.00	50.00
ビジネスマネジメント科	65.00	15.00	5.00	15.00
ホテルビジネス科	26.00	57.50	18.00	15.00
メカトロニクス技術科	45.11	37.63	7.40	28.00
建築科	47.00	24.33	9.00	25.00
産業デザイン科	26.50	23.50		50.00
産業機械科	50.00	22.00	2.70	25.30
住居環境科	36.00	2.00	2.00	60.00
情報技術科	55.71	28.67	4.00	26.80
情報処理科	92.50	6.00	5.00	
制御技術科	56.00	23.50	4.00	16.50
生産技術科	36.60	37.17	7.43	36.64
精密電子機械科	40.00	60.00		
製パン・製菓技術科	40.00	30.00	10.00	45.00
調理技術科	65.20	14.10		40.70
電気技術科	46.50	24.50	9.50	19.50
電子技術科	56.20	27.00	2.40	22.20
和裁技術科	24.00	8.17	36.80	35.70
建築設備科	54.00	15.00	2.00	29.00
総計	47.39	27.69	9.36	30.33

(単位：%)

図5 科別の使用時間の割合

## 図書教材一覧について

一覧表は図5の構成になっており、図書教材名、出版社名の順にJ I S漢字コード配列になっている。図書教材名は相当量を確認しているが、シリーズ名を省略したものや一部異なるものがある。

図書教材名	出版社名	著者名	価格	主	副	参考図書	回答なし
CADによる建築設計製図	彰国社	奥田 宗幸	2,783	1	0	0	0

図5 一覧表の例

### 図書教材名

各専攻科で使用していると回答のあった市販図書教材。ただし、回答のあったうち、一部項目がないために確認できなかったものは除外した。

### 出版社名

図書教材を発行、又は、発売している出版社等である。

### 著者名

図書教材の著作者名、監修者名、又は、編集者等である。

### 価格

図書教材の本体価格、又は、定価。

ただし、価格が明確でないものは記入していない。発行年度、消費税等によって正確でない部分がある。

### 主、副、参考図書、回答なし

その図書教材を主に訓練で使用している場合は主、主の教科書の補助として使用している場合は補助、訓練で直接使用しないが参考資料として使用している場合は参考として、回答のあった科の数である。

市販図書は、改訂、廃刊、価格の変更が突然行われることがあるので、注意が必要である。廃刊等について調査できた図書は、参考資料2に記載した。

出版社等の問い合わせ先については、参考資料4に記載したが、住所等が確認できなかった出版社等は、参考資料4の表からは削除した。